

---

第 317 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2015 年 6 月 12 日(金) 17 時 30 分~19 時 00 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 別所 和久 氏(京都大学大学院医学研究科

感覚運動系外科学講座口腔外科学分野・教授)

タイトル: 口腔顎顔面領域における硬組織修復・再生医療

口腔顎顔面領域での硬組織修復の歴史は古く、現在も他医科領域に比べ生体材料が臨床において多用されている。しかし、未だ解決されていない感染リスクなどの問題は残されている。近年では、組織工学的な手法を用いた再生医学が進歩し、種々のサイトカイン、幹細胞、それらの徐放系や賦形材料となる生体材料が広く研究され、臨床応用に至っているものも見られる。口腔顎顔面領域でも硬組織再生医療として、骨・軟骨・歯などの再生が考えられ多くの研究施設で既に取り組み始められている。しかしながら、いくつかの分野での臨床応用は開始されているものの広く普及するには至っていない。

われわれは約 30 年前より、硬組織(骨・歯・軟骨)修復を目標とした広範囲にわたる臨床普及に必要な基礎研究・前臨床研究を行い、最近では生体内遺伝子導入法などの技術を駆使した硬組織再生法にも研究を進めている。本講演ではそれらの概略を簡単に紹介させて頂いた後に、口腔顎顔面領域で臨床において、最も必要とされる硬組織再生医療についてのわれわれの研究結果をまとめ報告させて頂きたい。さらに臨床応用への展望のみならず、その後の超高齢社会における展開についても時間が許せば、話題を進めたいと考えている。

担当:健康増進口腔科学講座 藤井 健男